

【記入例】第二種人的保証

●各自が署名・押印してください。

①奨学金の種類

あなたが貸与を受ける奨学金の種類が印字されています。

- 貸与種別
 - 第一種：無利子
 - 第二種：有利子
- 保証区分
 - 機関保証：保証機関の連帯保証を受ける制度
 - 人的保証：連帯保証人及び保証人の保証を受ける制度

②誓約日

・スカラネットで入力した誓約日です。

③借入金額

・現在の貸与月額で予定の貸与終期まで貸与を受ける場合の借用総額です。

④奨学生本人

- ・印字内容が正しいことを確認してください。
- ・住所は現在住んでいる住所です。ただし、添付書類欄に「住民票」と印字されている場合は、住民票に記載された住所です。
- ・「採用種別」は、あなたの採用種別が印字されています。

⑤署名

- ・住民票の表記のとおり署名してください（住民票が旧字体の場合は旧字体のまま署名。外国籍の方でアルファベットで表記されている場合はアルファベットで、アルファベットと漢字が併記されている場合はアルファベットか漢字のどちらかで署名）。

⑥貸与の条件(予定)

- ・「貸与額計」の金額に「＊」がついているものは、第二種奨学金にあわせて貸与を受けた入学時特別増額貸与奨学金の金額です。

⑦返還の条件(目安)

- ・貸与の条件(予定)で貸与を受けた場合の返還の条件(目安)が印字されています。
- ・返還総額は、本欄の「総支払額」の金額となります。

返 還 誓 約 書

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

①【第二種人的保証】
 独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
 私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学貸与金を下記のとおりに借用いたします。つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学課程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意事項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学貸貸与金は、第二種奨学金（利息付）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

② 令和 4年 4月 1日

③ 借用金額

¥	2	4	0	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---

④ 奨学生本人

奨学生番号 822-04-000000 CU 7 001 [採用種別] 予約
 在学 日本学生支援大学
 住所 〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1
 電話番号 03-1111-1111 携帯電話番号 090-0000-0000
 氏名 (奨学 太郎) フリガナ ショウガク タロウ
 署名 奨学 太郎
 平成 15年 11月 11日生 性別 男

⑤ 返還の条件(目安)

貸与の条件(予定)	貸与期間	貸与月数	貸与月額	貸与額計
2022年 4月～2026年 3月	48月	50000円	2400000円	
返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還 毎月27日	180回	16769円	16769円	16917円
併用返還 月賦分 毎月27日	180回	8384円	8384円	8516円
併用返還 半年賦分 毎年1・7月の27日	30回	50355円	50355円	50361円
月賦返還1	月賦返還選択時の総支払額(利子込み)	3018568円		
併用返還2	併用返還選択時の総支払額(利子込み)	3019908円		

注：利率が未確定なため、返還の条件(目安)は、上限利率の年3.0%（増額貸与部分は、年3.2%）で仮計算しています。確定した年利率で計算した内容については、貸与終了時に送付される通知でご確認ください。

【参考】令和 4年 3月貸与終了者に実際に適用された利率（年0.004%、増額貸与部分は年0.204%）で計算した場合の返還例（※この利率があなたに適用されるわけではありません）

返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦 毎月27日	180回	13337円	13337円	13360円
返還 月賦返還選択時の総支払額(利子込み)	2400683円			
併用返還 月賦分 毎月27日	180回	6668円	6668円	6725円
併用返還 半年賦分 毎年1・7月の27日	30回	40012円	40012円	40027円
併用返還 併用返還選択時の総支払額(利子込み)	2400672円			

※返還の方法は、本返還誓約書で選択された「月賦返還」又は「月賦・半年賦併用返還」になります。但し、右に印する返還方式が「所得連動返還方式」の場合は「月賦・半年賦併用返還」は選択できません。割賦金額等は予定であり、確定した金額は、貸与終了後に通知するものとします。返還回数と割賦金額の計算方法は「奨学生のしおり」を参照してください。

※給付奨学金の支取対象者が第一種奨学金の貸与を受ける際の借用金額については、裏面【返還誓約書取組事項について】の2を参照してください。

※人的保証とは連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度、機関保証とは保証機関による保証を受ける制度をいいます。

※機構は、奨学金の貸与を受けた者が奨学生としての身分を失った際には「貸与金額」として貸与した奨学金の金額を貸与する義務を負うものとします。本記載入りの貸与及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む。）のために利用されます。

この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学歴、金融機関及び選挙権委員会に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入書については、機構が貸与する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の返還業務の禁止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

**必ず月賦返還1又は併用返還2を選択し、
 チェックボックスに✓を記入してください。**

選択した割賦方法は変更できませんので十分検討して✓を記入してください。

(同一筆跡・同一印は不可)「奨学生本人」、「親権者(2)」は押印不要。

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された制約金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（所得が所得に連動して算出した制約金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された制約金で返還する方式による返還となります。

※本人が未成年（以下「未成年」）の場合には、親権者が返還契約の記載内容及び義務の放棄等を承認し、同意のうえ、規定の欄にそれぞれお書きください。親権者とは、民法に定められた親権者のことです。親権者がいない場合には、未成年者本人が同様に書き添ってください。

連帯保証人 ⑧	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-0000-0000 氏名 (奨学 一郎)	携帯電話番号 090-0000-9999 フリガナ ショウガク イチロウ	実印
⑩続柄 父	昭和 51 年 2 月 2 日生	勤務先 (株) 奨学機構	電話番号 03-0000-1111	
保証人 ⑨	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29	電話番号 03-0000-9999 氏名 (奨学 五郎)	携帯電話番号 090-9999-1234 フリガナ ショウガク ゴロウ	実印
⑩続柄 祖父	昭和 30 年 4 月 25 日生	勤務先 (有) 奨学商店	電話番号 03-1234-0000	
*** *** *** *** ***				
⑪【誓約日において本人が未成年の場合】				
親権者 (2)	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-0000-0000 氏名 (奨学 春子)	携帯電話番号 090-9999-0000 フリガナ ショウガク ハルコ	印不要 ***
署名 奨学 春子	続柄 母	** 年 ** 月 ** 日生		
*** *** *** ***				
氏名 ***** フリガナ				
続柄 ** 年 ** 月 ** 日生				

⑧連帯保証人

- ・スカラネットで入力した連帯保証人（あなたが未成年の場合は、連帯保証人兼親権者（1））の情報が印字されています。
- ・氏名・住所・生年月日・実印の印影が印鑑登録証明書と同じことを確認してください。異なる場合は、当該者による訂正が必要です。

⑨保証人

- ・スカラネットで入力した保証人の情報が印字されています。
- ・氏名・住所・生年月日・実印の印影が印鑑登録証明書と同じことを確認してください。異なる場合は、当該者による訂正が必要です。

⑩続柄

- ・「その他（）」と印字されている場合は（）の中にあなたとの具体的な続柄を記入してください。また、4親等以内の親族でない成人を連帯保証人・保証人に選任する場合は、「返還保証書」及び資産等に関する証明書類が必要です。

⑪親権者(2)

- ・あなたが未成年の場合、スカラネットで入力した親権者(2)（親権者(1)以外の親権者）の情報が印字されています。

⑫添付書類

- ・必要な添付書類が印字されています。添付もれないようによく確認してください。申込時にマイナンバー未提出の奨学生本人は、「住民票」と印字されており添付が必要です。

署名

- ・印鑑登録証明書の表記のとおり署名してください（印鑑登録証明書が旧字体の場合は旧字体のまま署名。外国籍の方でアルファベットで表記されている場合はアルファベットで、アルファベットと漢字が併記されている場合はアルファベットか漢字のどちらかで署名）。

⑬勤務先

- ・無職の場合は、印字されていません。無職のために空欄となっている場合は、訂正不要です。

(記入上の注意)

- ・黒又は青のボールペンを使って各自が署名・記入してください。ただし、消せるボールペンの使用は認められません。
- ・連帯保証人及び保証人の印は実印(添付する印鑑登録証明書と同一印)を使用し、朱肉で鮮明に押ししてください。不鮮明の場合は、再提出となります。
- ・記入を誤った場合は、誤った部分を二重線で消し、各欄内に正しい事項を記入してください。署名を誤った場合は、フルネームを二重線で消し、再度正しい署名を行ってください。ただし、連帯保証人・保証人の欄を訂正する場合は、二重線上に実印を訂正印として押ししてください。修正をする際、紙貼り、修正液、字消し等を使用すること、なぞり書きをすることは認められません。
- ・印字事項を訂正する場合は、学校へ申し出てください。
※訂正方法の詳細は【訂正例】42～43ページを参照してください。

※本ページの返還誓約書（見本）は、奨学生のしおり作成時点のものです。ご了承ください。